

八学大12年ぶり神宮

明治神宮野球大会東北地区大学代表決定戦は27日、仙台市民球場で決勝を行い、北東北連盟代表の八戸学院大が東北福祉大（仙台六大学）を6―1で破り、12年ぶり5度目の出場を決めた。

八学大は1点を追う五回に4点を奪い逆転。六回にも2点を追加して突き放した。先発した小林は初回に1点を失ったものの、以降は六回まで無失点と好投。2番手の高橋も得点を許さなかった。小林は最優秀選手賞と最優秀投手賞を受賞した。

明治神宮大会は11月14日に開幕し、八学大の初戦は17日、関東5連盟第

2代表と中国・四国3連盟代表の勝者と戦う。

▽決勝

東北福祉大（仙台六大学）

10000000000
000042000x61

八戸学院大（北東北）

（東）桜井 猪俣、滝口、森
堀越、伊藤和

（八）小林、高橋、織笠